

甲状腺検査活動 2020 報告会

2012年8月にふくしま単協から、「福島の子どもと知る権利を守るための活動について」、「福島の子どもと知る権利を守るための活動計画」の提案があり、生活クラブ連合会として各地の会員単協と協力し、福島と他の地域の比較のために甲状腺検査の活動に取り組んでいます。費用は復興支援活動カンパ金を充てています。

岩手単協も2012年秋から地域の医療機関に協力を依頼し、検査活動を行っています。

原発事故から10年がたち、関心を持ち続けることが難しくなっています。一方で、福島や栃木、被災地近隣をはじめとして、国の不十分な対応に不安を感じ、検査を必要としている人がいます。

<検査活動の目的>

- ・福島と他の地域の比較のために
- ・全国各地の実態を知るために
- ・子どもの早期検診として
- ・脱原発活動につなげるために

*今年度も感染予防のためオンラインでの報告会となります。参加希望の方は下記の申込み用紙に記入の上提出をお願いします。センターまでの交通費は復興支援活動カンパ金から充当します。

12月4日(土)13:30~16:00 各センター

内容：(予定) 松崎道幸医師(検査活動報告監修)講演、支援団体の活動報告、単協活動報告

申込み締め切り 10月29日(金) 業務便またはFAX FAX 0197-22-2586(水沢)
019-611-1235(盛岡)

----- き り と り -----

各センター行き

甲状腺検査報告会 参加申し込み

締め切り 10月29日(金)

支 部 名	班名 または 個配コース名
() 支部	
参 加 者 名	電 話 番 号